

5月29日(金) プログラム(2)

会場	第1会場：横浜ワールドポーターズ6F 会議室1	第2会場：横浜ワールドポーターズ6F 会議室3	第3会場：銀河丸 第一教室	第4会場：銀河丸 第二教室
	第2セッション 座長：南 清和(東京海洋大学)	第5セッション 座長：國枝 佳明(東京海洋大学)	第8セッション 座長：竹本 孝弘(東京海洋大学)	
	講演番号：K132-04	講演番号：K132-12	講演番号：K132-20	
09:30-09:50	我が国の小麦輸入における輸送パターンに関する研究 正会員○鈴木 理沙(広島商船高等専門学校) 正会員 黒川 久幸(東京海洋大学) 正会員 永岩 健一郎(広島商船高等専門学校)	自動運搬船の車両甲板における貨物積載可否に関する一考察 学生会員○亀井 志聖(東京海洋大学大学院) 正会員 南 清和(東京海洋大学大学院) 正会員 増田 健一(東京海洋大学大学院)	海技の教育訓練方法に関する研究 — 海事英語試験と標準化英語試験の関係分析 正会員 伊藤 洗太郎(航海訓練所) 正会員 村田 信(航海訓練所) 正会員○岡 あや乃(航海訓練所) 正会員 齋藤 瑛(航海訓練所)	
09:50-10:10	中国の原油輸入における船隊及び港整備に関する研究 学生会員○威 曉泰(東京海洋大学) 正会員 黒川 久幸(東京海洋大学)	大型鉱石船が荷役中に遭遇した気象・海象条件と船体運動の相関に関する調査研究 正会員○柳原 繁樹(東海大学) 正会員 久保 雅義(神戸大学名誉教授)	遠洋航海からの海事広報活動に関する考察 正会員○霜田 一将(航海訓練所) 正会員 小澤 春樹(航海訓練所) 非会員 渡部 翔(航海訓練所) 正会員 寺島 慎(航海訓練所)	
10:10-10:30	講演番号：K132-05	講演番号：K132-13	講演番号：K132-21	
10:30-10:45	木荷役のバターン区分を考慮したヤードトレーラー動的運用の効果 正会員○西村 悦子(神戸大学) 非会員 山下 太郎(神戸大学海事科学部)	衛星画像を用いた海上交通量の推定と衝突海難のリスク評価に関する研究 正会員○藤田 岳思(九州大学大学院) 学生会員 瓜生 浩二(九州大学大学院工学府) 正会員 渡川 真規(株式会社バスコ)	講演番号：K132-22	
10:30-10:45			カッター体験の青年期人格形成促進効果 学生会員○杉 巨真(神戸大学) 正会員 山下 和雄(神戸大学) 正会員 古莊 雅生(神戸大学) 正会員 小林 英一(神戸大学)	
	第3セッション 座長：山田 多津人(海上保安大学校)	第6セッション 座長：千葉 元(富山高等専門学校)		
	講演番号：K132-07	講演番号：K132-15		
10:45-11:05	燃料油価格高騰下における内航コンテナ船大型化の経済性に関する一考察 正会員○新谷 浩一(東海大学) 正会員 永岩 健一郎(広島商船高等) 非会員 田中 康仁(流通科学大学) 正会員 松尾 俊彦(大阪商業大学)	岩手県沖合から放流した樽型漂流ブイ観測 正会員○嶋田 陽一(水産大学校) 非会員 児玉 琢磨(岩手県水産技術センター)		
11:05-11:25	講演番号：K132-08	講演番号：K132-16		
11:25-11:30	コンテナターミナルにおけるリーファー・コンテナの搬送時のルーフ・シェードの省エネ効果に関する研究 正会員 藤田 岳思(九州大学大学院) 学生会員○M. Arif Budiyanto(九州大学大学院工学府)	乗船実習経験による水産系大学生の進路選択に対する自己効力と職業意識の変化 正会員○行平 真也(福岡工業大学環境科学研究所) 正会員 八木 光晴(長崎大学) 正会員 清水 健一(長崎大学) 正会員 高山 久明(長崎大学)		
11:25-11:30	昼休み 運営委員会			

会場	第1会場：横浜ワールドポーターズ6F 会議室1	第2会場：横浜ワールドポーターズ6F 会議室3	第3会場：銀河丸 第一教室
セッション名	海洋工学研究会 (13:30-15:30)		海上交通工学研究会 航空宇宙研究会合同セッション (13:00-16:00)
16:00-17:30	「初代帆船海王丸の大規模修繕工事について」【K132-24】 斎藤重信(公財)伏木富山港・海王丸財団) 「船上計測風速の補正に関する基礎研究」 林美穂・塩山昌志(神戸大学) 「船舶搭載型ADCPによる富山湾から佐渡海峡の海潮流観測」【K132-26】 小関修治(富山高専専攻科生)・千葉元(富山高専)・他 「海洋系高校・商船系高専による富山湾の海洋観測と海洋教育」【K132-27】 千葉元(富山高専)・澤田和之(富山県立滑川高校)・他 「風洞水槽を用いた海洋工学に関する実験」【K132-25】 庄司邦昭(運輸安全委員会) 「鍾乳水槽を用いた研究と教育について」 増田光弘(東京海洋大学)		「管制の現状と将来」 13:00 開会挨拶(航空宇宙研究会 会長 塩見格一) 13:05~13:35 「航空管制と航空交通管理」 平林 博子 電子航法研究所 航空交通管理領域 13:40~14:10 「はやぶさ2の深宇宙航行技術」 津田 雄一 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究室 14:15~14:45 「鉄道のダイヤ乱れへの対応」 富井 規雄 千葉工業大学情報科学部情報工学科 教授 14:50~15:20 「交通管制と情報技術」 高橋 聖 日本大学理工学部応用情報工学科 准教授 15:25~15:55 「海上交通センターの運用管制業務と将来展望」(仮) 宮本 長宣 海上保安庁交通郵安課交通管理室 課長補佐 15:55 閉会挨拶(海上交通工学研究会 会長 山田多津人)
	研究委員会		

5月29日（金） プログラム(3)

会場	見学会
セッション名	航法システム研究会 海上交通法規研究会 (09:30-13:00)
<p>東京湾海上交通センター（東京マーテス）の見学会を開催しますのでご案内させていただきます。 皆様の参加をお待ち申し上げます。</p> <p><見学会の概要> 集合日時：5月29日（金）AM09:30 集合場所：横浜ワールドポーターズ（詳細場所は参加者に別途ご連絡します） 移動方法：マイクロバスをチャーター 見学時間：施設説明を含めて90分程度 解散場所：マイクロバスで横浜ワールドポーターズに戻ります（13:30頃を予定） 参加費用：無料（ただし、学会参加費用は必要です。）</p> <p>なお、見学先での人数制限があるため、事前登録制とし、応募者多数の場合は、できるだけ多くの機関の方に参加して頂けるように研究会事務局で調整させていただきます。 ご興味のある方は、航法システム研究会幹事・海上技術安全研究所・丹羽（yaniwa@nmri.go.jp）まで、お問い合わせ下さい。詳細情報をご連絡致します。 参加希望者は、下記の申込先へ期日までにメールでお申し込み下さい。</p> <p>記 申込期日：5月15日（金） 申込先：海上技術安全研究所・丹羽康之（yaniwa@nmri.go.jp） 送付内容：氏名、所属、東京マーテス見学会に参加希望、見学会当日の連絡先（携帯電話等）</p>	

会場	見学会
セッション名	物流研究会セッション (13:00-14:55)
<p>見学先：日本航空羽田空港貨物 （東京都大田区羽田空港3-1-1 W1棟、TEL：03-5757-3105）</p> <p>〈旅客ターミナルからバスでお越しの場合〉 「羽田空港第一旅客ターミナル」まで交通公共機関でお越しください。 https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/access/</p> <p>①第1旅客ターミナル1階（到着階）バス停15番から京浜急行バス「貨物循環」にご乗車し、2つ目のバス停「西貨物」で下車してください（約2分）。 ②旅客ターミナル方向へ少し戻り、入楼ゲートで手続き後、右奥方面「日本航空国内貨物」へお進みください（徒歩約5分）。 ※バスは約20分間隔、料金は片道100円です。 http://www.jal.co.jp/jalcargo/office/domp/pdf/hnd.pdf</p> <p>13:00 現地集合（西貨物ターミナルJAL前） 近隣地図：https://www.jal.co.jp/jalcargo/dom/map_pdf/hnd.pdf 13:10-14:40 羽田空港西貨物ターミナルJAL見学会（ご説明、現場見学、質疑応答） 14:40-14:55 研究会総会（現地） 12:40-13:00 運営委員会（周辺）</p> <p>※ セキュリティーの関係で参加定員20名までで事前の申し込みが必要です。 5月15日（金）までに所属・氏名・住所を添えて、幹事の土井（ydoi@alice.asahi-u.ac.jp）まで 申し込みください。</p>	

講演者・参加者へのお知らせとお願い

講演者へのお知らせ：講演会の運営について

- 講演時間は、発表15分、質疑応答5分です。
- 発表開始の後、12分で1鈴を、15分では2鈴を鳴らして発表時間の終了をお知らせします。
 15分を経過してもまだ講演が続いている場合には、16分で3鈴を鳴らし、その時点で発表を打ち切っていただきます。また20分の講演終了時間は長鈴にてお知らせいたします。

参加者へのお願い：質疑応答について

- 質疑応答におけるご質問の際には、ご所属とお名前をお知らせ下さい。
- 時間の許す限り、活発なご討論をお願いいたします。

以上